



蓬原の子

「折り返し地点を迎えて」

校長 徳田 賢一

先日の第2回 PTA 奉仕作業には、多くの皆様に御協力いただきありがとうございました。日頃手入れが行き届かない高所や斜面まで環境を整えていただき感謝申し上げます。きれいに刈り込まれた校庭の緑の上で、蓬原小学校・校区合同運動会に向けた子供たちの練習が重ねられ、今年は10月5日(日)の開催となります。当日は多くの皆様の御来場をお待ちしております。

さて、「暑さ寒さも彼岸まで」と言われていましたが、まだまだ日中は30度を超える夏日が続く、今年も短い秋になりそうです。それでも朝夕の気温が下がり、日中との寒暖差が大きくなってきました。体調を崩さないよう十分御配慮ください。

秋の彼岸とは秋分の日を挟む前後3日間で、春分、秋分というのは、ちょうど太陽が出ている時間と出ない時間が同じになる日でもあります。さらには、太陽高度も変化しています。夏至を境に太陽の高度は少しずつ下がってきます。高度が下がってくると日の当たり方も緩やかになるため気温も下がります。農耕生活が中心だった時代、日本人は太陽を崇拝しており、気候が良いお彼岸は五穀豊穡を祈願する絶好の時期でした。春分の日には種まきが始まる時期で、秋分の日には収穫の時期です。そのため、春には収穫を祈り、秋には収穫を感謝してお供えをしたと言われている。昔からある日本の自然信仰と仏教の教えが結びつき、お彼岸は定着しました。

本年度の学校生活も早いものでちょうど折り返し地点を迎えます。何もかもが初めてであった1年生もすっかり学校生活に慣れ、日々の成長を積み重ね、できなかったことができるようになっていきます。そんなちょっとした成長や変化をできる限り見逃さないようにしたいものです。

また、入学から卒業までの6年間には学校生活において様々な場面に遭遇し、その時々には大きな心の成長があります。それは、プラスの場面だけではなく。自分の気持ちを素直に相手に話したい。仲良くしたいのにそれを伝えることができない。口から出る言葉は心の中で思っていることと違う言葉が出る。態度も同じで相手に誤解されてしまう。相手は友達、家族、教師、周りの人たちと様々です。本当は一番すてきな自分を見せたいのに、これではいけないと思うのに、つい真逆の行動や言葉が出てしまう。そして、そんな自分が情けなくて悔しく苦しく苛立つ。子供たちの心の葛藤が見え隠れする場面を私たちは目にします。でもその時々には子供たちは一人一人けなげで、いつも一生懸命です。私たち大人はその成長をしっかり支え、心の成長ステップを具体的に示していけるよう努めています。仲間の暖かさ、集団の楽しさを味わわせ、達成感を与えられるように、そして人と関わることは楽しくすてきな時間であることに気付かせながら「個と集団」を育てたいものです。子供たちが互いに認め合い、その良さに気付きながら自分らしさを最大限に発揮できる学校生活を目指して、運動会をきっかけに大きく成長してくれることを願います。

10月の行事予定

- 1日 運動会予行練習
- 2日 運動会会場作り
- 5日 蓬原小学校・校区合同運動会
- 6日 振替休日
- 7～10日 教育相談(全児童)
- 9日 身体測定・視力検査
- 10日 スクールカウンセラー来校(午前)
- 10日 いもほり(1, 2年)
- 16日 志布志市陸上記録会
- 17日 火災避難訓練
- 20～24日 教育相談(希望する保護者)
- 20日 フッ化物洗口
- 21日 生活科探検(2年)SSW来校9:00
- 22日 生活科探検(1年)
- 24日 がんがらちゃん来校
- 27日 フッ化物洗口
- 31日 5年学級レクリエーション



PTA奉仕作業 ありがとうございました

9月21日(日)に、PTAの奉仕作業を実施しました。当日は、早朝より2時間程度を予定していましたが、予定時間を超えて、保護者や児童の皆さん方にごんばっていただきました。おかげで、学校がとてもきれいになりました。日頃、あまり目にしない校舎裏の溝や土手の掃除を、暑い中一生懸命に取り組んでいただきました。大変感謝しています。ありがとうございました。また、当日大会等で参加できないバレーボールとサッカーの少年団の児童や保護者の皆様方には、前日までに、校内の清掃等を行っていただきました。重ねて、感謝申し上げます。

